

授業科目名	成人看護学援助論Ⅰ	担当教員	助教 佐藤亜美、 非常勤講師 矢田昭子 他		
開講年次及び学期	3年前期	必修・選択の別	必修		
開講形態	演習	時間数	60	単位数	2
授業の目的（概要）					
<p>急性期にある成人期の患者を対象に疾患の特性や病態生理、機能障害及び治療を理解し、全人的理解に基づく看護の方法を学ぶ。特に、周手術期を中心とした看護全般にわたる共通の知識や技術を学習する。また、クリティカルな状況にある人の特徴を踏まえ、身体的・心理的・社会的反応を理解し、回復に向けた看護援助の方法を学習する。</p>					
学修成果（到達目標）					
<ol style="list-style-type: none"> 1. 急性期看護・クリティカルケアの概念と看護の特徴を説明できる。 2. 急性状態にある患者と家族の身体的・心理的・社会的特徴を説明できる。 3. 周術期にある患者を全人的に理解し、手術前期・手術期・手術後期における看護を説明できる。 4. 急性期看護における倫理的課題について看護の役割を説明できる。 5. 保健・医療・福祉などの他職種連携や協働の必要性を理解し、医療チームにおける看護師の役割を説明できる。 6. 手術を受ける患者の事例をもとに、根拠に基づいた看護過程を展開できる。 7. 手術を受ける患者に必要な看護技術を身につける。 					
キーワード					
急性期看護　クリティカルケア　周術期看護　危機状況					
授業の進め方					
<p>Webexによるライブ講義およびオンデマンド型講義を併用して実施します。 既習の解剖学・病態生理学・疾病論などを踏まえて講義を行います。主体的に予習および復習をし、講義やグループワーク、演習に参加してください。 原則対面で実施しますが、フェーズが上がった場合にはオンラインに切り替えます。</p>					
成績評価の方法（合否基準）					
<p>試験、小テスト、課題の提出状況、グループワークや成果発表の参加状況の総合得点を100点満点に換算し、60点以上を合格とする。</p>					
教科書・参考書・視聴覚・その他の教材					
<p>[教科書] 林直子他：成人看護学 急性期看護Ⅰ 概論・周手術期看護(改訂第3版)，南江堂，2019 佐藤まゆみ他：成人看護学 急性期看護Ⅱ 救急看護・クリティカルケア(改訂第3版)，南江堂，2019 林直子他：成人看護学 成人看護技術（改訂第2版），南江堂，2019</p>					
<p>[参考図書] 鎌倉やよい他：周術期の臨床判断を磨く 手術侵襲と生体反応から導く看護，医学書院，2008 竹内登美子編著：周術期看護 1. 2. 3，医歯薬出版株式会社，2019 中村美知子監修：周術期看護，インターメディカ，2017 本庄恵子他：写真でわかる臨床看護技術②，インターメディカ，2016</p>					

オフィスアワー

原則、授業終了後に対応する。

佐藤亜美（臨床看護学講座）E-mail：h31am4o3@med.shimane-u.ac.jp

モデル・コア・カリキュラムとの関連

D-2-2) 急性期にある人々に対する看護実践

ねらい：

小児、成人、老年といった各年代に応じた急性期や重症な状態、周術期にある人の特徴を理解し、生命維持、身体的リスクの低減と症状緩和、安全と安楽の保持等のための看護実践を学ぶ。

学修目標：

- ① 急性期や重症な状態にある人の身体的・心理的・社会的特徴を説明できる。
- ② 急性期や重症な状態にある人をアセスメントできる。
- ③ 急性期や重症な状態にある人に対する優先順位を踏まえた看護を説明できる。
- ④ 主な検査・処置等を受ける人の検査・処置に対する理解と意思決定を支える看護を実践できる（採血、心電図、エックス線、CT、MRI、エコー、内視鏡等）。
- ⑤ 手術を受ける人をアセスメントできる。
- ⑥ 手術を受ける人の手術療法への理解と意思決定を支える看護を実践できる。
- ⑦ 疾患や治療（手術療法、薬物療法、化学療法、放射線療法等）に応じた観察項目を理解し、異常の早期発見と必要な看護を実践できる。
- ⑧ 術後合併症を予防するための看護を説明できる。
- ⑨ 認知機能の低下や精神疾患等の特徴を持つ人の急性期治療に対する反応を理解し、安全・安楽を守る看護を説明できる。
- ⑩ 急性期や重症な状態にある人や家族の心理についてアセスメントし、不安の緩和を図ることができる。
- ⑪ 回復過程及び退院を見通した看護を説明できる。

授業計画

回	日程	時間	場所	実施方式	配信方法	テーマ	授業内容	担当者
1	4月6日	13:00～ 14:40	N21	オンライン	オンデマンド	急性期看護	急性期看護とクリティカルケアの概念と看護	矢田
2		14:55～ 16:35		オンライン	オンデマンド	周術期看護	周術期にある患者と家族の特徴と看護	矢田
3	4月13日	13:00～ 14:40	臨床大講堂	対面 +ライブ	Webex (ライブ)	手術前期の看護	手術前期の患者と家族の看護	矢田
4		14:55～ 16:35		対面 +ライブ	Webex (ライブ)	麻酔について	麻酔および手術侵襲	麻酔科医
5	4月20日	13:00～ 14:40	"	対面 +ライブ	Webex (ライブ)	手術期の看護	手術期の患者と家族の看護	認定看護師
6		14:55～ 16:35		対面 +ライブ	Webex (ライブ)	手術後期の看護 ①	発生しやすい合併症を予防する看護	矢田
7	4月27日	13:00～ 14:40	"	対面 +ライブ	Webex (ライブ)	手術後期の看護 ②	発生しやすい合併症を予防する看護	矢田
8		14:55～ 16:35		対面 +ライブ	Webex (ライブ)	手術後期の看護 ③	手術を受けた患者と家族の退院支援	矢田
9	5月11日	13:00～ 14:40	N21	オンライン	オンデマンド	脳機能低下の患者の看護	脳腫瘍患者の周術期看護	矢田
10		14:55～ 16:35		オンライン	オンデマンド	呼吸機能低下患者の看護	肺がん患者の周術期看護	矢田
11	5月18日	13:00～ 14:40	"	オンライン	オンデマンド	循環機能低下患者の看護	心筋梗塞患者の周術期看護	矢田
12		14:55～ 16:35		オンライン	Webex (ライブ)	生殖器系患者の看護	乳がん患者の周術期看護	認定看護師
13	5月20日 (木)	8:30～ 10:10	"	オンライン	Webex (ライブ)	消化機能低下患者の看護 ①	大腸がん患者の周術期看護	認定看護師
14		10:25～ 12:05		オンライン	Webex (ライブ)	消化機能低下患者の看護 ②	すい臓がん患者の周術期看護	矢田

備考

島根大学行動指針のフェーズが2以上になった場合、Webexによるライブ配信に変更する。

※対面講義参加にあたっての注意事項

- ①講義前10日間の観察期間を確保してください。
- ②行動歴確認表・健康管理表に該当項目がある場合は対面での出席は控え、オンラインで出席してください。
- ③講義開始20分前～体温測定・健康管理表の確認を開始します。体温計を持参し、講義開始に間に合うよう登校してください。

授業計画

回	日程	時間	場所	実施方式	配信方法	テーマ	授業内容	担当者
15	6月1日	13:00～ 14:40	N21	オンライン	Webex (ライブ)	救急患者の看護	救急医療が必要な患者と家族の看護	佐藤
16		14:55～ 16:35		オンライン	Webex (ライブ)	集中治療下の看護	集中治療室に入室している患者と家族の看護	佐藤
17	6月8日	13:00～ 14:40	臨床大講堂	対面 +ライブ	Webex (ライブ)	リハビリテーション	急性期のリハビリテーション	理学療法士
18		14:55～ 16:35	N12 N21	対面 +ライブ	Teams (ライブ)	事例検討 ①	グループワーク	矢田・佐藤
19	6月15日	13:00～ 14:40	N12 N21	対面 +ライブ	Teams (ライブ)	事例検討 ②	グループワーク	矢田・佐藤
20		14:55～ 16:35		対面 +ライブ	Teams (ライブ)	事例検討 ③	グループワーク	矢田・佐藤
21	6月22日	13:00～ 14:40	"	対面 +ライブ	Teams (ライブ)	事例検討 ④	グループワーク	矢田・佐藤
22		14:55～ 16:35		対面 +ライブ	Teams (ライブ)	事例検討 ⑤	グループワーク	矢田・佐藤
23	6月29日	13:00～ 14:40	臨床大講堂	対面 +ライブ	Teams (ライブ)	事例検討 ⑥	発表	矢田・佐藤
24		14:55～ 16:35		対面 +ライブ	Webex (ライブ)	事例検討 ⑦	発表・まとめ	矢田・佐藤
25	7月6日	13:00～ 14:40	N21 第3実習室	対面演習 +ライブ	Webex (ライブ)	演習①	術後患者の看護の実際(観察・ドレーン管理など)	矢田・佐藤
26		14:55～ 16:35		対面演習 +ライブ	Webex (ライブ)	演習②	術後患者の看護の実際(観察・ドレーン管理など)	矢田・佐藤
27	7月13日	13:00～ 14:40	N11	対面 +ライブ	Webex (ライブ)	生活の再構築	患者の生活の再構築を目指した他職種と連携した退院支援	矢田
28		14:55～ 16:35		対面 +ライブ	Webex (ライブ)	倫理的課題	急性期患者と家族に対する倫理的課題 まとめ	矢田
29	7月20日	13:00～ 14:40		対面		筆記試験		

備考

事例検討について

- ①事例配布: 5月11日
- ②各自が事例について、アセスメント、関連図、看護計画立案をする。
- ③②について、コピーし6月1日に提出する。
- ④②の原本を持参し、グループワークを行う。
- ⑤グループワーク後、②を修正し、再提出する。